

「さわやか西中 あこがれの自分を求めて」

平成28年度 柳津町立西山中学校

学校だより

平成29年 3月 3日(金)発行 第 45 号 発行責任者:高橋 弘悦

卒業ももうすぐ

☆卒業式予行を実施☆

3月1日(月)卒業式予行練習・同窓会入会式を執り行いました。快晴ではありませんでしたが、体育館の中は底冷えがする寒さの中、生徒たちは懸命に予行に取り組んでいました。

卒業式はどここの学校でも同じような流れで、同じような内容で行われます。でも、不思議なもので、同じ内容の卒業式でも毎年受ける印象が異なるのです。学力面、生活面とも良好だった年は、飛び抜けた返事と式歌で、「さもあらん」とうならせる卒業式になります。

13日には本校でも卒業式が行われます。今年1年を振り返ってみると、合唱コンクールの優良賞受賞、西中ほのぼの夢工房の活動など、すばらしい活動をした生徒たちといえると思います。どのような卒業式になるか、今から楽しみです。



3年生も会員になりました 同窓会入会式

3月1日、卒業式予行に引き続き、長い歴史を誇る本校同窓会の入会式が行われました。

お忙しい中、同窓会長の猪股 勝 様においでいただき、祝辞を頂戴すると共に、代表生徒に記念品を授与していただきました。

記念品を受け取った3年生の代表金子千聖さんが、「西山中学校ならではの活動を通して、中学生としても人間としても大きく成長できました。これらの精神を忘れず、未来への新しい一歩を踏み出していきたいと思います。伝統ある西山中同窓会の一員であることに誇りを持ち、前を向いて歩いていきます。」と感謝の言葉を述べました。



出資金は戻る…？

ご理解、ご協力に感謝

昨日文書を配付させていただきましたが、7月4日に設立された「西中」ほのぼの夢工房」の決算がまとまりました。

収入総額57,901円、支出総額33,252円、残額24,649円となり、めでたく出資金と共に、配当金も支払うことができることとなりました。

文書にも記載されていますが、実際には焼き印代の12,744円が未払いで、それを支払うと、残念ながら出資金を割り込むこととなります。こちらについては、先輩から受け継いだひし会計から支払うこととし、配当金を確保することとしました。

最終的には利益が出て配当として受け取ることができる事になりましたが、活動に当たっては、材料費として33,252円が支出されており、出資金の12,000円ではまかなうことができません。ここに「運転資金の借入れ」の必要が生じます。

「西中ほのぼの夢工房」の活動では、このようにこれまで知る機会がなかった銀行の役割や経済の仕組みを学ぶ機会を得ることができました。本当によい学びができたのではないかと考えています。

従来、学校ではこのようなお金に関わる取り組みはタブー視する傾向がありましたが、本校で実施できたのは、保護者の皆様のご理解、ご協力のことがあってのことと考えております。心から感謝申し上げます。

なお、出資金、配当金の支払いは、月曜日6日に行います。受け取りにあたっては「出資金預かり証」が必要になりますので、お子様に声かけをお願いします。



3年生は教室の掲示板に貼ってありました…

保護者会へのご参加ありがとうございました

先日はお忙しいところ保護者会へのご参加ありがとうございました。3学期の保護者会は一年間の活動を総括し、次年度への課題を明らかにする重要な機会と捉えています。

各学年からのお話を総合すると、「概ね良好ではあるが、学力向上にもう少し力を入れて欲しい」とまとめられそうです。学校の本分はやはり学力向上が第一と考えています。SBタイムや授業改善の取り組みを一層強化して次年度に活かしていきたいと思います。

